

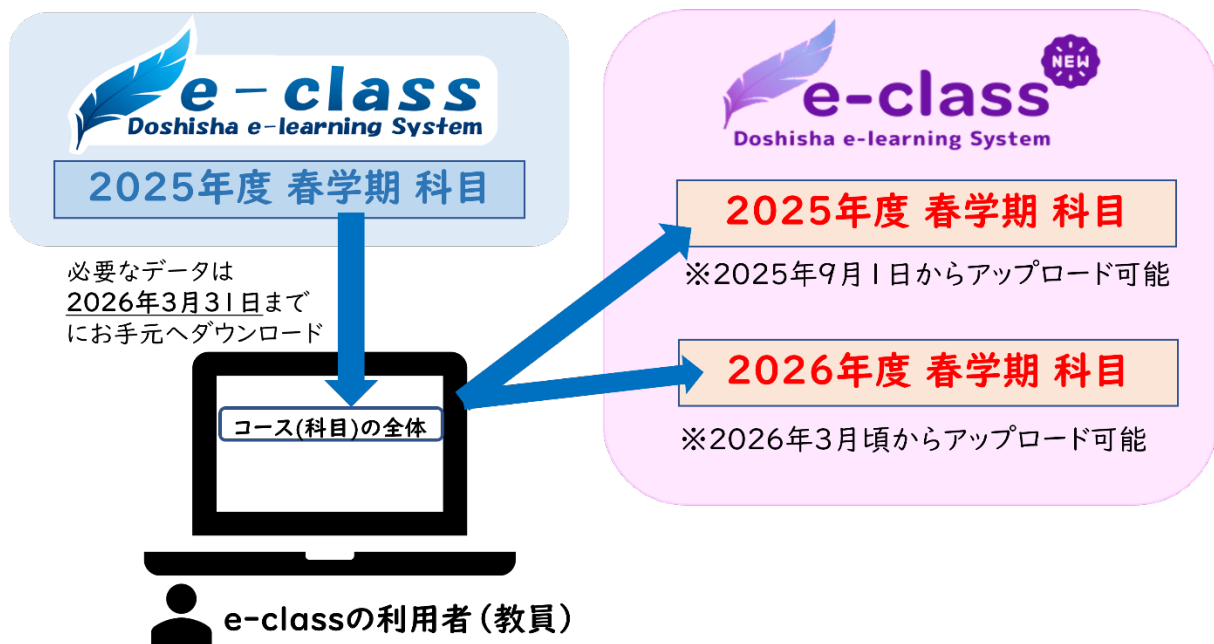
バックアップ/レストア方法 ～科目全体を移行する方法～

目次

▼はじめに.....	1
▼注意事項.....	1
▼バックアップデータの作成<現行 e-class での作業です>	1
▼バックアップデータのレストア<新しい e-class での作業です>	3

▼はじめに

- ・ 現行 e-class で使用した**コース（科目）の全体**をバックアップして、新しい e-class 上のコース（科目）へレストア（復帰）する方法について説明します。
- ・ 新しい e-class にバックアップしたデータをレストアすることで、“教材”や“試験教材”を移行・再利用することが可能です。
- ・ コース（科目）全体の移行パターンの例示は、以下の図のとおりです。



▼注意事項

- ・ 移行できるのは教材のみです。メッセージ、提出されたレポートファイル、出席記録等々、バックアップに含まれません。
- ・ LTI 教材は連携の再設定が必要です。

▼バックアップデータの作成<現行 e-class での作業です>

本説明は Microsoft Edge を利用し、時間割から利用する科目を既にクリックした状態で説明します。

1. 現行 e-class にアクセスし、バックアップを取りたいコース(科目)の操作画面に遷移してください。
今回は、「データ移行用科目 001」を例に説明します。

2. 「科目管理」内の「バックアップ/レストア」をクリックします。

The screenshot shows the 'e-class' interface for 'Subject Management' (科目管理). The top navigation bar includes '教材一覧', '教材', '成績', '出席', 'その他', 'メンバー', '科目管理', and '学生としてログインする'. The '科目管理' dropdown menu is open, showing options: '開講情報', '科目オプション / 時間割設定', '試験モード設定', 'バックアップ / レストア' (highlighted with a red box), and '利用状況集計'. On the right, there is a button '教材を作成する' and a link '教材並び替え/ラベル設定'. The main content area shows a list of subjects with columns for '共通', '試験教材', '更新', and '実行者数'.

3. 「バックアップデータ作成」をクリックします。

The screenshot shows the 'e-class' interface for 'Backup/Restore' (バックアップ / レストア). The top navigation bar is the same as the previous screenshot. The 'バックアップ / レストア' tab is selected. The page contains instructions on how to use the backup/restore function, a section for 'Backup Data Restoration' (バックアップデータのレストア) with a file selection interface, and a section for 'Backup' (バックアップ) with a button 'バックアップデータ作成' (highlighted with a red box).

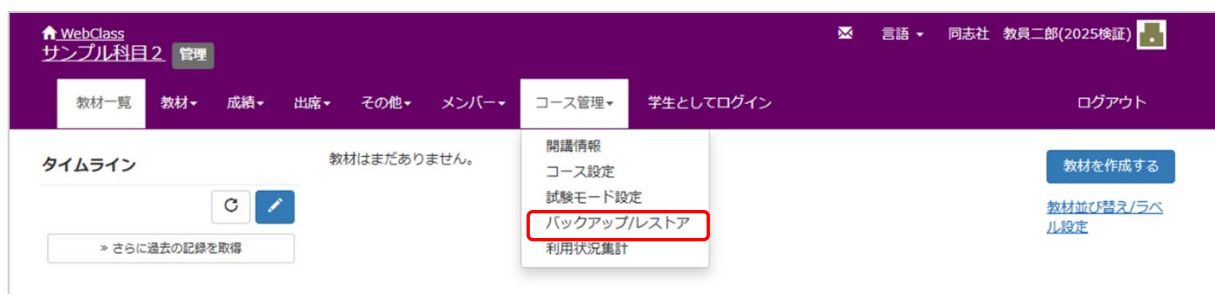
4. データの処理が完了すると「ダウンロード」ボタンが表示されるので、クリックします。
※ダウンロードファイル名は「wc_backupYYYYMMDD.tar」です。



▼バックアップデータのレストア<新しいe-classでの作業です>

本説明は Microsoft Edge を利用し、時間割から利用する科目を既にクリックした状態で説明します。

1. 新しい e-class にアクセスし、バックアップしたデータの復元先となるコース（科目）の操作画面に遷移してください。今回は、「サンプル科目2」を例に説明します。
2. 「科目管理」内の「バックアップ/レストア」をクリックします。



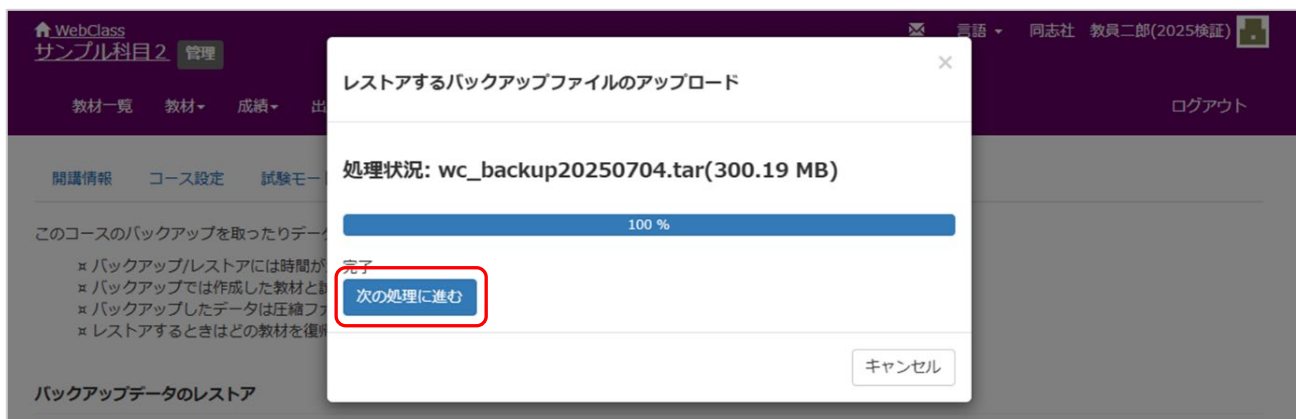
3. 「ファイルの選択」または「参照」からバックアップデータを選択します
ファイル名は「wc_backupYYYYMMDD.tar」です。



4. 「読み込み」をクリックします。



5. アップロード画面が表示されます。処理状況のステータスが 100%に達すると「次の処理に進む」ボタンが表示されるので、クリックします。



6. 読み込んだファイルの詳細が表示されます。レストアする教材名を選択して「続行」をクリックします。

バックアップデータのレストア

バックアップされたシステムのバージョン：[11.14.7]
バックアップされた日付：[2025-07-15]
バックアップデータをレストアしますか？
レストアする教材名を選択して[続行]ボタンをクリックしてください。
同じ名前の教材が存在するときは、既に登録されている教材を削除してから行ってください。

	CourseTimeline	
- 会議室	オリエンテーション	同じ名前の教材が既に存在します
☒ 資料	説明資料	レストアできます
☒ 資料	MS Officeファイル	レストアできます
☒ 資料	mp4とmp3	レストアできます
☒ 資料	コメントシート_1	レストアできます
☒ テスト/アンケート	コメントシート_2	レストアできます
☒ テスト/アンケート	コメントシート_3	レストアできます
☒ テスト/アンケート	小テスト_1	レストアできます
☒ テスト/アンケート	評価説明動画	レストアできます
☒ テスト/アンケート	出欠確認 第 1 回	同じ名前の教材が既に存在します
- テスト/アンケート	出欠確認 第 2 回	同じ名前の教材が既に存在します
- テスト/アンケート	出欠確認 第 3 回	同じ名前の教材が既に存在します
- テスト/アンケート	出欠確認 第 4 回	同じ名前の教材が既に存在します
- テスト/アンケート	出欠確認 第 5 回	同じ名前の教材が既に存在します
- テスト/アンケート	出欠確認 第 15 回	同じ名前の教材が既に存在します
☐ ログデータ	学習履歴/アクセスログ	レストアできます
☐ キーワード	FAQ/用語	レストアできます
☐ グループ	グループ設定	レストアできます

※初めて科目にバックアップファイルを読み込む際は、デフォルトでレストア可能なすべての教材にチェックが入ります。

※同一名称の教材が既に存在している場合、「同じ名前の教材が既に存在します」と表示され、選択肢にチェックをつけることや教材内容の上書きはできません。事前にレストア先の環境をご確認ください。

※LTI ツール教材にも「レストアができます」と表示されますが、再設定が必要となります。

7. 「OK」と表示されたら完了です。「閉じる」をクリックして画面を閉じてください。

注意画面が表示される場合がありますが、問題ありません。

バックアップデータのレストア

Error: [text_book table]インポートするデータの形式が現在のシステムに合いません。古いバージョンのデータである可能性があります。

Error: [text_book table]インポートするデータの形式が現在のシステムに合いません。古いバージョンのデータである可能性があります。

バックアップデータのレストアが完了しました。

閉じる

バックアップデータのレストア

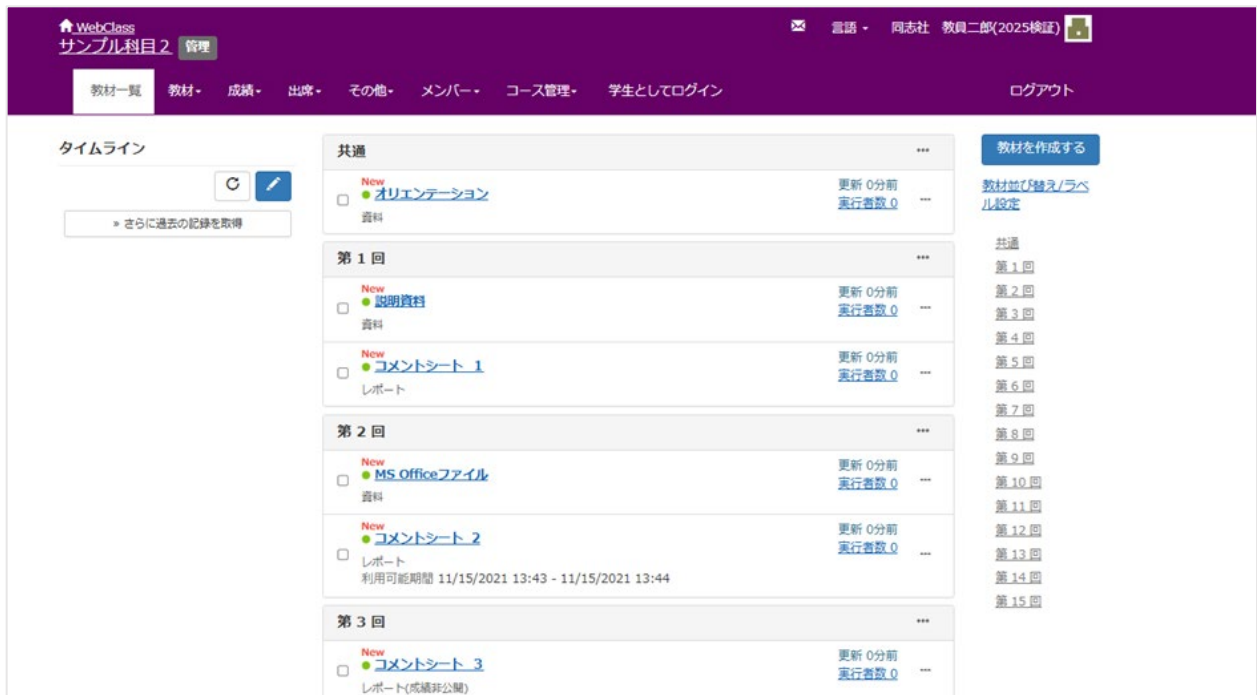
Error: [questions table]インポートするデータの形式が現在のシステムに合いません。古いバージョンのデータである可能性があります。

OK

バックアップデータのレストアが完了しました。

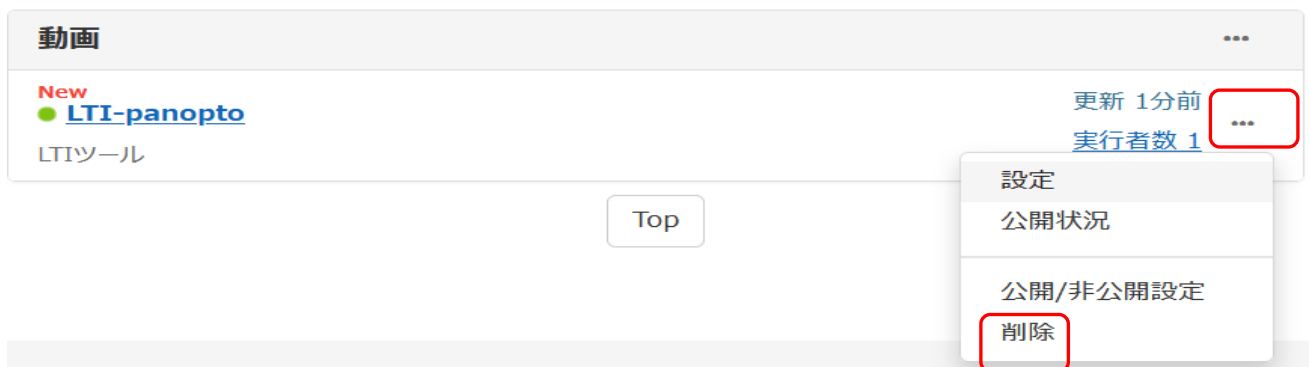
閉じる

8. 「教材一覧」にレストアした教材が表示されています。教材が正しく表示されているかをご確認ください。



9. (LTI 教材を作成された方への作業)

-1 LTI 教材を移行した場合、再設定が必要となるため、一度該当の教材を削除してください。



-2 再設定をお願いします。

Panopto 利用マニュアル [科目受講生のみ (e-class 利用)]

https://doshishaacjp.sharepoint.com/sites/it/panopto_manual/panopto_e-class_t.pdf

(注意)

現行環境維持期間(2026年3月31日)を経過すると、PanoptoにあるLTI動画フォルダにアクセスでなくなります。必要に応じてダウンロードしてお手元に保存ください。

詳しくは「e-class リニューアルとLTI連携について～Panopto～」を参照ください。

以 上